



# おかむら通信 181号

令和2年5月号



## <ご挨拶>

みなさま、自宅待機も長くなりつつありますね。政府の緊急事態宣言のもと、大変ご苦労さまです。なんらかの具体策を皆様自身で、あみだし、けっしてめげない、負けない、心を乱されることなく、戦ってゆきましょう。

当院では月4月10日より、「電話による診察・お薬の処方」を開始いたしました。まずは、当院に係られている患者さんの定期処方がメインになると思いますが、院長の考えは、原則可能なら診察をしていただきたいと思っています。声のトーンなどから、大体皆さまの体調もわかるのですが、触診/脈診も含めてや、視診で微妙な変化、隠れた病状の発見、将来予測がぬけおちると、ある程度の誤診もおこりえます。それらを前提にしてご理解いただくのが、原則になります。しばらくコロナが落ち着くまでとなりますが、よろしく願いいたします。

## <今月の言葉>

だれが本当の愛国者なののでしょうか？ だれが心から、この国を愛し、つらい思いを我慢し、そして現在と将来を憂いているのでしょうか？



## <院長から>

- 1 新型コロナウイルス感染症に、効く、効くと思われている薬はなんでしょう。副作用も有るのですが、今命を助けなければ、という時に、ゆっくりと、薬の審査をしている暇はないでしょう。
- 2 御隠れになっているのは、マスクもそのようです。どこかのなんとか省では狭き門のようです。ある国からのマスク巷にあふれ始めました。またある国からのマスクは簡単に狭き門をくぐりぬけ、なぜか国民に汚染されたものがばらまかれているようです。
- 3 アピガンはなぜある政治家が国外へお渡しになり、きくことがわかっていながらの見返りをもとめたのですか？国民への投与のタイミングがずれ、大事な命が次々となくなっています。
- 4 われわれ、医療機関には、表からの依頼では、けっして予防具が入らないのはなぜでしょう。なにかおかしいです。いま、われわれは必至でコロナに立ち向かっています。すれすれのところで、できる検査をしています。自前の予防具をみずからつくって。酸素飽和度計と胸部CT、頭部も考慮します/急変時には、全身血管系の凝固機能に異常をきたしておる可能性もあります。
- 5 かつて、救急や重症な患者の救命にたずさってきた院長の考えでは、早い診断・必要に応じて先手を打つ早い治療が必須です。あらゆる疾病に共





通なことです。

- 6 松戸市医師会では、松戸市立総合医療センター内にて行なわれているドライブスルーでのPCR検査を現段階では始めています。ただし、松戸市においては、県が相当口出ししているようです
- 7 当院の、院長の臨床における考えは、長い医師の生活における診療の姿勢にあります。それは学生時代の重症心身障害児とのかかわりあい、順天堂外科入局前の多科にわたる研修、都立墨東病院麻酔科での多岐にわたる学び、順天堂第一外科での広範囲な疾病の病院実践、川口済生会病院外科での医長出張経験、松戸市内の病院での副院長、外科部長の経験から成り立っています。さらに現在は、松戸市総合医療センター小児夜間急病センターへの応援勤務もあります。救急医学の精神がしみついていて、その習慣がなかなか取れません。患者さんの病気は、つねに変化し、朝に夕に病態が同じと言うことはなく、極限に達した異常な病態は、それを経験した医師でなければわかりません。したがって薬の使い方、全身管理の仕方は、つねに同時に動いている病態（脳循環・呼吸生理、心循環器系、末梢動脈系、静脈系の動き、自己免疫系関与、代謝系、親から受け継いだ病疾の進展、こころの全疾病への影響、きりがありません）を見極めなければなりません。したがって医師は、臨床のセンスを持った総合診療医でなければならないのです。



<院長のコロナ診療のやり方。(もし私がこれができるならば)>

この国の現状は、患者さんの各症状の訴えをみて軽症の部類に入れられた方は、待機、病状が悪化してはじめてPCR検査をし、さらに自宅待機、ホテルでの観察、重症になれば入院治療へとなっていますが、その間に1週間近く経過を失ってしまっています。ここが大問題です。私だったら、医師が見て感染が強く疑われたら症状の有無、重軽にかかわらず、現在効くといわれている薬を投与します。もちろん患者さんに十分説明したのちにです。PCR検査の結果がどうあれ、とにかく重症例をつくらないことなのです。国がのろのろしていないで早く臨時特例の許可をだすべきです。細かいことは医師が判断すべきでは？

<4月の医師・スタッフの活動>

5/ (日) 松戸市総合医療センター内、小児医療夜間救病センター当直

9/ (木) 岡村庸介先生の大腸ファイバー検査 始まる。

20/ (月) 当院 カンファレンス 待合室で(ソーシャル・ディスタンスをとりながら)

皆様、STAY HOME  
 どのようにお過ごしでしょうか。  
 私は、今の時間を前向きに  
 何か出来る事を見つけ乗り越えて  
 いきたいです。  
 島津

